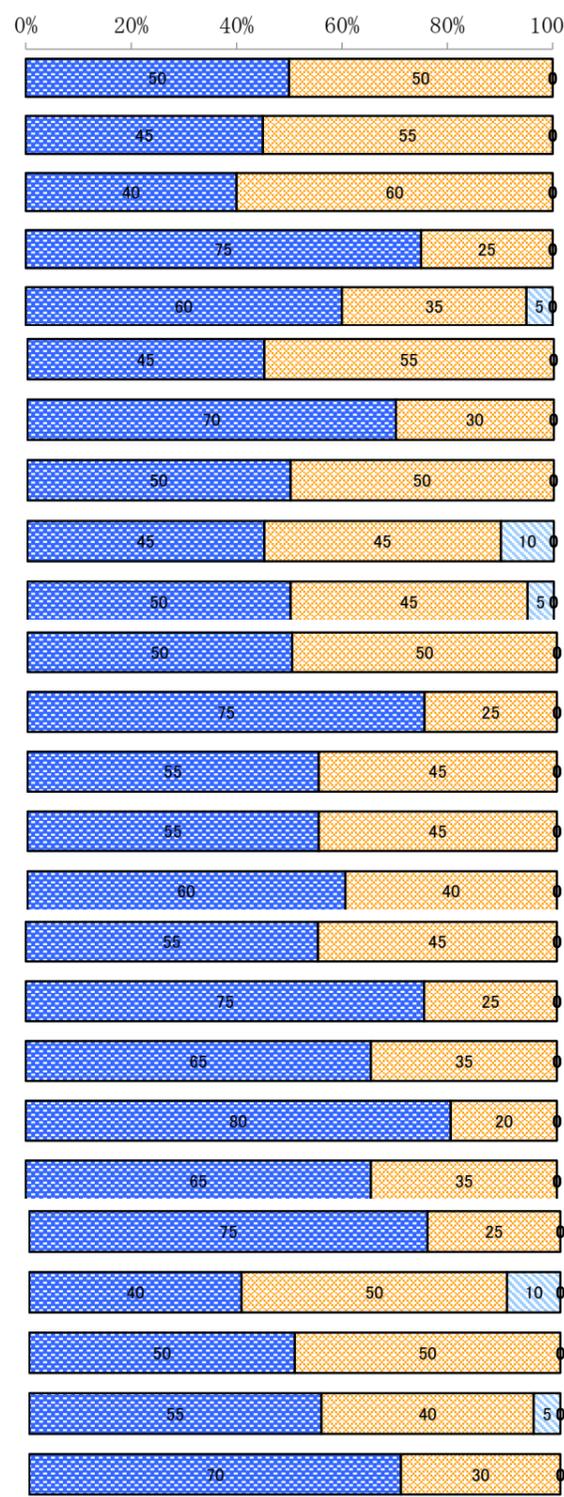
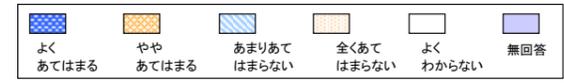


アンケートの結果			上段：児童 下段：保護者等 グラフ：教職員						
			A	B	C	D	よく分らない	無答	
学校全体の様子	1	教育目標・方針	児童・生徒や保護者等と共有できるように学校の教育目標を示し、方針を説明している。	43	40	9	2	6	0
	2	児童・生徒の様子	児童・生徒は、明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている。	69	23	5	2	1	0
	3	基本的生活習慣	児童・生徒の服装や通学態度、挨拶など基本的生活習慣がしっかりしている。	52	39	8	1	1	0
	4	児童・生徒理解	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	36	45	15	3	2	0
	5	健康・安全・安心	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	62	29	6	2	1	0
学力向上の取組	6	分かる授業	楽しく分かりやすい授業が実践されている。	64	29	4	2	1	0
	7	個に応じた指導	習熟度別学習等、児童・生徒一人一人の理解の程度に応じた学習指導が行われている。	66	28	4	1	1	0
	8	学習習慣	放課後の補充指導等を行うとともに、家庭での学習課題を提示する等、学習習慣の定着を図る工夫をしている。	63	24	8	4	1	0
	9	情報教育	タブレットPCなど、ICT機器を活用した教育を推進しながら、情報活用能力の育成に向けて取り組んでいる。	64	24	10	1	1	0
	10	学校図書館の活用	読書と学習に役立つ学校図書館として活用されている。	60	32	6	1	1	0
社会性・人間性の育成	11	人権教育	自他を大切にし、偏見や差別を許さない豊かな人権感覚を育てる教育を行っている。	64	31	2	2	2	0
	12	道徳教育	生命を大切にす気持ちや他人を思いやる心、善悪の判断や規範意識を育てる等、道徳性をはぐくむ教育を行っている。	53	38	8	1	1	0
	13	教育相談	教育相談を充実し、いじめや不登校を防止する等児童・生徒一人一人の居場所がある学校づくりに努めている。	43	31	13	10	3	0
	14	人間関係づくり	学校行事等の教育活動を工夫し、体験活動を充実させながら望ましい人間関係が築けるよう取り組んでいる。	77	17	3	2	1	0
	15	自治的な活動	学級活動や児童会・生徒会活動等で、児童・生徒が自発的・自治的に活動できるように工夫しながら指導している。	57	31	9	1	2	0
保護者・地域との連携	16	情報発信	学校便りや学年便り、学校ホームページ等で、保護者や地域の方に、学校の教育活動の様子を分かりやすく知らせている。	45	31	11	2	10	0
	17	相談への対応	児童・生徒や保護者からの連絡や相談を丁寧に受け止め、適切な対応をしている。	57	32	7	3	2	0
	18	学校への参加	学校公開週間や土曜授業日、学校行事等では、保護者や地域の方が参加しやすいように工夫している。	59	27	9	4	2	0
	19	地域との連携	地域の行事などに協力的で、連携を図っている。	52	31	12	3	1	0
	20	意見の反映	保護者や地域から寄せられた意見や要望を受け止め、学校運営と教育活動の改善に努めている。	55	33	6	2	5	0
各学校の特色ある教育	21	学習規律	「尾久小のきまり」をもとに、学習・生活の基礎基本となる規律を身に付ける教育に努めている。	46	44	7	1	2	0
	22	俳句活動	毎月の俳句づくりを通して、俳句に親しませたり、季節のよさを感じさせたりし、児童の表現力や感性を育てている。	60	22	10	6	2	0
	23	環境教育	地域の方の協力を得ながら、動植物の飼育・栽培、エコカーテンの活用、地域清掃活動等の取組を通して環境教育に取り組んでいる。	49	37	10	2	2	0
	24	体力づくり	朝や放課後遊び、体力向上努力月間での健康マラソン、冬のなわ跳び月間、食育の推進など、年間を通して体力づくりに努めている。	49	30	16	5	1	0
	25	体験活動・交流活動	町探検や地域探検、琴体験、英語体験学習（TGG）、落語教室、職人教室、書道・そろばん教室など、体験活動や交流活動を推進している。	50	31	11	5	2	0

無効票を除く(%)



無効票を除く(%)

学校の自己評価（考察）	
児童[92%→93%→92.1%] 保護者[95%→96%→94%]	尾久としての目標や方針について、児童の意識を更に高めたい。
児童[93%→93%→92.1%] 保護者[98%→95%→94.8%]	児童評価100%を目指し、さらに学校生活の充実に努める。
児童[95%→95%→90.6%] 保護者[96%→94%→96.3%]	保護者・教職員のA評価を増やす手立てを新たに講じる。
児童[87%→84%→80.5%] 保護者[90%→93%→87.7%]	全職員で肯定的な声掛けを増やし、良好な信頼関係を構築する。
児童[93%→92%→91.1%] 保護者[95%→96%→92.2%]	安全教育プログラムを活用し、主体的な防災意識を育みたい。
児童[93%→95%→93.4%] 保護者[91%→91%→91.4%]	満足できる評価であるが、100%を目指したい。
児童[97%→92%→94.2%] 保護者[88%→90%→84.3%]	発達段階に応じた手立ての選択肢を充実させていく。
児童[92%→91%→87.3%] 保護者[92%→93%→88.8%]	寺子屋を充実させ、保護者との連携も工夫したい。
児童[93%→91%→87.6%] 保護者[95%→90%→94%]	機器の操作だけでなく、情報活用能力について幅広く育成する。
児童[94%→89%→92.4%] 保護者[95%→93%→92.5%]	概ね満足できる。図書館の有効活用の結果が評価に現れている。
児童[94%→97%→95.2%] 保護者[87%→88%→84.3%]	人権教育プログラムを活用し、日常の指導の充実を図る。
児童[91%→90%→90.6%] 保護者[92%→91%→90.3%]	引き続き全教育活動を通して、児童の道徳性を育てていく。
児童[78%→78%→73.6%] 保護者[81%→85%→79.9%]	不登校対策が課題である。未然防止、早期対応を充実させる。
児童[96%→94%→93.9%] 保護者[98%→95%→95.9%]	豊富な体験活動を今後も継続し、保護者と目的を共有していく。
児童[93%→88%→88.1%] 保護者[96%→94%→94.8%]	学級活動を中心に自発的な活動を丁寧に支援していく。
児童[86%→81%→76.4%] 保護者[95%→92%→92.2%]	情報発信頻度は増えている。分かりやすさを向上させていく。
児童[91%→89%→89.1%] 保護者[92%→92%→88.1%]	DE評価をした4.3%の児童に、組織全体で丁寧に寄り添っていく。
児童[84%→85%→85.5%] 保護者[94%→96%→87.3%]	保護者の要望が増えている。理解を求めていく。
児童[76%→75%→83.5%] 保護者[88%→88%→91.0%]	地域行事等が安心して行えたことを嬉しく思う。
児童[86%→89%→87.8%] 保護者[86%→81%→78.7%]	正当な意見を真摯に受け止め、理解を求めながら改善していく。
児童[95%→94%→90.6%] 保護者[93%→93%→92.2%]	今後も児童自身が必要性を感じる学習規律づくりに努めたい。
児童[90%→91%→82%] 保護者[91%→94%→87.7%]	よい俳句をじっくり味わう時間も大切にしている。
児童[90%→89%→86.5%] 保護者[94%→96%→95.1%]	地域清掃活動の取組を中心に児童の自主性を育てていく。
児童[87%→86%→78.9%] 保護者[96%→98%→95.5%]	身体を動かす楽しさや学習への好影響を味わわせていく。
体験活動、交流活動の機会は豊富である。その活動における学びをもっと児童が意識できるように、事前事後の指導を工夫する。	